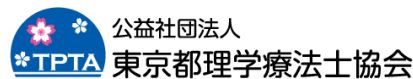


2026年6月15日



東京都教育委員会後援 夏休みの自由研究にも！

小学生を対象に"心のバリア"をなくす体験を

インクルーシブ教育イベント、8月2日、池尻大橋で無料開催

公益社団法人東京都理学療法士協会（会長：豊田輝）は、昨年度に引き続き、2026年8月2日（日）に、小学生を対象としたインクルーシブ教育体験事業「共生社会ってなんだろう？」を池尻大橋駅徒歩30秒のBPMにて開催します。開催に先立ち、小学3年生～6年生の児童生徒の参加申し込みを、2026年7月24日（金）まで以下申し込みリンクより募集します。なお本イベントは、イベントスペースBPM様のご協力のもと開催されます。地域における学びの機会創出に向けた取り組みとして、会場提供を通じて本活動を支援していただいております。

（申込リンク）<https://questant.jp/q/3T4W05KX>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
問い合わせ窓口：野崎展史、石川愛香 MAIL：esca.pttokyo@gmail.com

障がいがある人の困難さの原因はどこにあるのだろう？

「障がいがある」という理由で排除されてしまう。残念なことですが、こういった状況がまだ存在しています。「障がいがある」という理由で、できることや選べる道が少なくなってしまう。もしそんなことがあるとしたら、それは私たちの心にバリアがあるのかもしれない。心の中にある、目に見えないバリアを無くすためには、何が必要なのでしょう。心のバリアフリーについて学ぶ機会を持つことはその解決の 1 つになります。それは大人になってから学べば良いものではなく、こどもの頃から自然な形で学べる環境が必要です。私たちは理学療法士として、日々障害を抱える方の困難と向き合う中でこのように考えるようになり、2022 年度からこどもプロジェクト（プロジェクトリーダー 野崎展史、石川愛香）を立ち上げ、心のバリアフリーを学ぶ夏休みイベントを開催することになりました。



図：夏休みイベントで使用するまんが教材「わけてあってこちら側に止まっています～心のバリアフリー～」
(まんが・イラスト あべかよこ)

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
問い合わせ窓口：野崎展史、石川愛香 MAIL：esca.pttokyo@gmail.com

どんな体験ができるの？

本会が開発したまんが教材「わけがあってこちら側に止まっています～心のバリアフリー～」を活用したワークショップやポッチャ体験を通して、どうしたら特徴の違う他者同士が気持ちよく社会の中で暮らせるかを考える想像力や共感力を育くむ体験プログラムをご用意しています。イベント中は現役の学校の先生や理学療法士らが全面的にサポートを行い、児童らが安心して学べる環境をご用意しています。夏休みの自由研究にもご活用いただけます。

互いが気持ちよく納得できる考え方や着地点をこどものうちから考える経験が、こどもたちの健全な心の発育を助けるとともに、10年先、20年先の未来がもっと優しいものになってほしいと、そんな願いを込めながら準備を進めております。是非、お友達をお誘いの上、ご参加いただけたら幸いです。

昨年度のイベントの様子



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
問い合わせ窓口：野崎展史、石川愛香 MAIL：esca.pttokyo@gmail.com



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
 問い合わせ窓口：野崎展史、石川愛香 MAIL：esca.pttokyo@gmail.com

イベント概要

- 日時 : 2026年8月2日(日) 13時30分～16時 (受付: 13時～)
- 場所 : BPM (池尻大橋駅徒歩30秒)
東京都世田谷区池尻2丁目3-1-24 信田ビル2階
<https://bpm-tokyo.com/>
- 主催 : 公益社団法人東京都理学療法士協会
- 参加費 : 無料
- 定員 : 100名 (同伴、見学の保護者様の人数を含む)
- 対象 : 小学3年生～6年生
※付き添いの方の待機スペースもご用意しております。
※東京都内の小学生に限らずご参加可能です。
- 申込方法 : 以下リンクから申し込み (締め切り: 2026年7月24日(金曜日))
<https://questant.jp/q/3T4W05KX>

イベントスペース BPM について

NEW STANDARD 株式会社が運営するイベントスペース。渋谷から1駅、池尻大橋駅より徒歩30秒のOMO型レンタルスペースで、オンラインイベントや撮影など、さまざまな用途にご利用いただけます。最大収容人数は200名。遮るもののない高い天井と広々とした空間に加え、上下最大400Mbpsの有線LAN、高画質プロジェクターと130インチスクリーン、3Dサウンドの音響設備、広々としたアイランドキッチンが完備。こだわりの空間と機能が特長です。URL: <https://bpm-tokyo.com/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
問い合わせ窓口: 野崎展史、石川愛香 MAIL: esca.pttokyo@gmail.com

プロジェクトメンバー



会長
森島 健
#会長 #子供から大人まで
#住みやすい街東京



委員長
齋藤 弘
#委員長 #理学療法士 #楽し
むチカラ



副委員長
小林 和樹
#理学療法士 #とまのるエ
スカ #やさしい社会を



プロジェクト統括リーダー
野崎 展史
#3児のパパ #心の声に耳
を澄ます #障害と感じない
社会に



プロジェクトリーダー (総務)
水瀬 光汰
#理学療法士 #二児パパ #
趣味はランニング



プロジェクトリーダー (広報)
村田 敬明
#理学療法士 #西多摩地域
#ゆとりのある街作り



委員
石川 愛香
#理学療法士 #子どもと一
緒に #止まって乗ります



委員
川端 友希
#脊椎リハビリ #クルマ
#筋トレ



委員
直井 寿徳
#理学療法士 #いつもワク
ワク #きっかけと実行



委員
西村 雄太
#理解ある社会に #譲り合
いの形 #日進月歩



委員
松丸 港
#理学療法士 #思いやりの
心 #東京から全国へ！



専門委員 (当事者)
KIRA
#高校生 #お寿司大好き
#ジャニオタ



専門委員 (当事者)
TAKAKO
#主婦 #ゆるめ無添加くら
し #娘を守りたい



専門委員 (当事者)
SHIRAIWA
#麻痺 #止まって乗りたい
#心のバリアフリー



専門委員 (教育分野)
石坂 隆文
#教員 #ネザーランド #
アラ還



専門委員 (教育分野)
寺側 厚雅
#教職員 #東京都 #所沢
市在住



専門委員 (教育分野)
渡邊 涼
#元教員 #共生社会 #在
宅支援



専門委員 (有識者)
江本 真聡
#エスカレーター #バリア
フリー #広告



専門委員 (有識者)
玉木 香代子
#2児の母・記者 #娘と手
を繋ぎ2列で #心にゆとり
が欲しい



専門委員 (有識者)
野口 真理子
#未来 #共創 #ファシリ
テーション



協力委員
アンナ
#小4 #スノ担め担エス
担 #歩いちゃダメ



協力委員
小川 誠太郎
#放送部 #高校生 #作品
制作中



協力委員
KAISEI
#3人兄弟の長男 #小学生
#ドッジボール



協力委員 (Webデザイナー)
川端 ふみ
#子育てママ #インクルー
シブ教育 #多様性のある
社会



協力委員
川瀬 正広
#モグ #もくら #たれバ
ンダ



協力委員
MAO
#小学生 #ダンス #優し
い気持ち



協力委員 (デザイナー)
松本 泰宜
#ロゴデザイン #ライフデ
ザイン #エスカデザイン



協力委員 (デザイナー)
山本 剛史
#脊髄損傷 #限界はない
#伝える伝わる



マンガ・イラスト協力
あべかよこ
#マンガ家 #イラストレー
ター #お笑い大好き



編集協力
佐藤 明彦
#ジャーナリスト #コンテ
クスト #教育系ライター

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
問い合わせ窓口：野崎展史、石川愛香 MAIL：esca.pttokyo@gmail.com

まんが教材「わけがあってこちら側に止まっています～心のバリアフリー～」



(まんが教材「わけがあってこちら側に止まっています」特設ホームページ)

<http://www.pttokyo.net/esca/>

公益社団法人東京都理学療法士協会について

【会社概要】

法人名：公益社団法人東京都理学療法士協会

所在地：東京都渋谷区代々木 1-58-7 ヴェラハイツ代々木 201 号

会長：豊田 輝

設立：1969 年

HP：<http://www.pttokyo.net/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

公益社団法人東京都理学療法士協会エスカレーターマナーアップ推進委員会
問い合わせ窓口：野崎展史、石川愛香 MAIL：esca.pttokyo@gmail.com